

246回例会 初夏の鏡山の植物観察

〈開催日時〉 2015年6月7日(日)
 〈集合場所〉 竜王町観光駐車場 8:40
 〈参加者〉 中村和・西久保 担当幹事以下 23名

竜王町観光駐車場に集合し、アウトレットの入り口でバス組と合流して観察会がスタートしました。
 コースは、駐車場脇の「鏡山登山道入り口」から始まり中腹にある「鳴谷池」を目指しました。「鳴谷池」で昼食を摂り、北寄りの登山道を下り、一周しました。
 貧栄養土壌の環境に適応した植物や溪流沿いの植物を中心に多くの植物が観察出来て楽しい一日になりました。



中腹の「池」までの山麓コース (貧栄養土壌に見られる植物が多い)

アウトレットの建物のグリーンカバー
 テイカカズラ (園芸種)



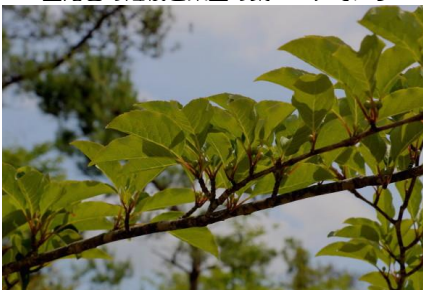
テリハノイバラ



イヌツゲ



上向きの短枝と束生の葉 アオハタ



サルマメ



イソノキ



スノキ



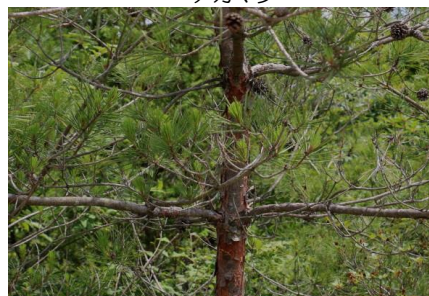
ヘビノボラス



幼木は葉が丸い



ナツハゼの果実



アカマツ



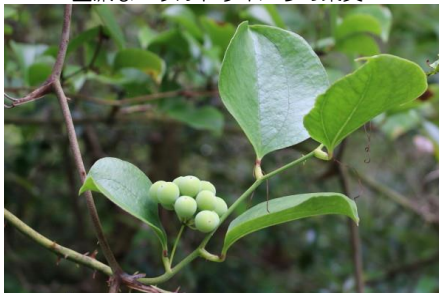
ヒメヤシャブシ

整然と並んで咲く ネジキの花



ソクシンラン

立派な サルトリイバラの果実



クモキリソウ

コツクバネウツギ



カキラン



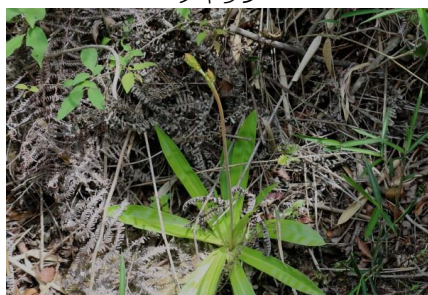
ノギラン



オオバノトンボソウ



スイラン



ヌルデ



(ウルシ科3種)
ヤマウルシ 果実が有毛



葉がほっそりの ヤマハゼ



ハシカグサ アップすれば合着托葉が見える



ミヤマガマズミ



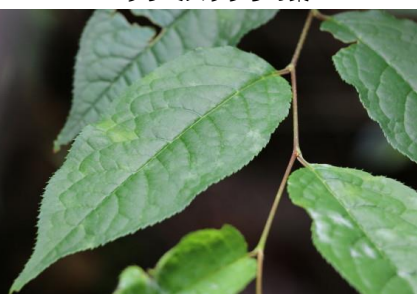
ウワミズザクラの葉



ウメモドキ



ツルアリドオシ 合着した子房が見える



食虫植物 イシモチソウ



モウセンゴケ



(今日の観察の目玉の一つ)
トウカイコモウセンゴケの花



トウカイコモウセンゴケ スプーン型



タツナミソウ
同じ方向に波のように咲く



ワレモコウ
小葉の柄のつけ根にも小さな葉が



カマツカの果実
アップすると果柄にイボ状の皮目



アカメガシワの蜜腺に蟻が集まる



タムシバ



ササユリ



中腹の「池」の畔で昼食。北側の登山道を下り、アウトレットパークまで一周
クロモジ



マルバアオダモ



モチツツジ



ガンピの果実



イヌノハナヒゲの仲間



ウラジロ



ソヨゴ



ツリガネニンジン 葉が輪生



サギソウ 開花はもう少し先



アリノトウグサ 黄褐色の小さな花が咲く



トウゲシバ 胞子嚢は基部に、写ってない



ハルリンドウの花後



センブリ



シハイスミレ



ゴンズイ



キダチコマツナギ 緑化種子由来の外来種



イタチハギ 緑花種子由来の外来種



ケヤマハンノキ 全体に毛



カスミザクラの実



ニガイチゴ



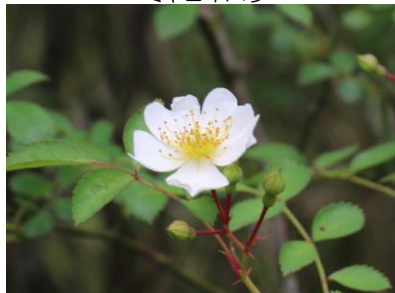
コバノミツバツツジ



キバナノマツバニンジン



ミヤコイバラ



黄変した スイカズラの花



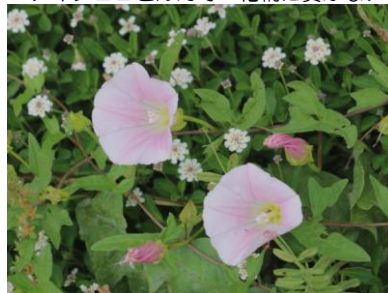
何故か刈り残された ヘラオオバコ



ホタルブクロ



アイノココヒルガオ 花柄に翼がない



【感想】

今回の鏡山の植生は、昨年秋に登った「田上山」の植生と良く似ていました。同じ貧栄養の土壌で、「田上山」では咲き終わっていた花や、もう落下していた果実が見られ、楽しかったです。今度は季節を少しずらして来てみたいと思いました。

写真の整理は、前回と同じく同定ポイントが的確に写っていないので苦労しました。総合的な知識不足です。もっとも、わからないので楽しいのですが・・・

ご参加の皆様、楽しい時間をありがとうございました。幹事の皆様ご苦労様でした。

村山和夫

カナビキソウ 半寄生植物

